

平成 20 年 11 月 21 日

各 位

埼玉県吉川市旭 2 番地 5  
株式会社サイゼリヤ  
代表取締役社長 正 垣 泰 彦  
(コード番号 7581、東証第一部)  
(問合せ先)  
責任者役職名 取締役財務管理室長  
氏 名 正 垣 和 彦  
電 話 048-991-9611

## デリバティブ評価損発生見込みに関するお知らせ

当社は、平成 21 年 8 月期（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）の第 1 四半期におきまして、デリバティブ評価損が発生する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. デリバティブ評価損発生見込みの理由

当社単独において、平成20年11月末の為替レートが、未曾有の金融危機に起因する為替相場の変動により、平成20年8月末に比べ、大幅な円高となる予想から、営業外費用として、デリバティブ契約から多額のデリバティブ評価損が発生する見込みであることが判明いたしました。

#### 2. 上記デリバティブ契約にかかるデリバティブ評価損発生見込みの内容

デリバティブ評価損見込み額 約 140 億円 （詳細は別紙参照）

なお、上記金額は、直近の為替レートによる概算であり、平成 21 年 8 月期の第 1 四半期末（平成 20 年 11 月末）時点のデリバティブ評価損とは異なります。確定次第ただちに、開示いたします。

#### 3. 今後の業績に与える影響

平成 21 年 8 月期第 2 四半期累計期間及び、通期の業績予想につきましては、現時点において適切な数値の予想が困難であるため、確定次第ただちに、開示いたします。

以上

別紙

主なデリバティブ契約の内容

(契約先 BNPパリバ証券)

① FX参照型豪ドルクーポンスワップ

(見込まれる評価損 71.3 億) 想定レート 65.00

- ・ 約定日 : 2007年10月22日
- ・ 約定月末日 (2007年10月末) 仲値=105.83円/豪ドル(参考)
- ・ 支払日 : 2008年12月1日から2010年11月1日まで、毎月1日
- ・ 豪ドル約定金額 : AUD1,000,000
- ・ 約定レート : 第一回約定レート 78.00円/豪ドル  
ただし、FXが78.00円以下の円高になった場合、それ以降の約定レートは以下の式で計算される。  
$$\text{【前回約定レート】} \times \text{【78.00/FX】円/豪ドル}$$
  
下限=78.00円、上限=600.00円
- ・ FX : 各為替参照日の東京時間午後3時のJPY/AUD為替レートの仲値
- ・ 為替参照日 : 各支払日の5営業日前の営業日

② FX参照型豪ドルクーポンスワップ

(見込まれる評価損 50.2 億) 想定レート 65.00

- ・ 約定日 : 2008年2月7日
- ・ 約定月末日 (2008年2月末) 仲値=98.93円/豪ドル(参考)
- ・ 支払日 : 2008年9月1日、2008年11月1日、2009年1月1日、2009年3月1日、及び2009年4月1日以降終了日まで、毎月1日、2011年3月1日まで
- ・ 豪ドル約定金額 : AUD1,000,000
- ・ 約定レート : 69.90円/豪ドル  
ただし、FXが69.90円未満の円高になった場合、それ以降の約定レートは以下の式で計算される。  
$$\text{【前回約定レート】} \times \text{【69.90/FX】円/豪ドル}$$
  
下限=69.90円、上限=500.00円
- ・ FX : 各為替参照日の東京時間午後3時のJPY/AUD為替レートの仲値
- ・ 為替参照日 : 各支払日の3営業日前の営業日